

http://www

VBTJ (Vietnamese Bible To Japan)

ニュースレター

2020年6月20日発行
第2号

VBTJ (Vietnamese Bible To Japan) <http://vbtj.org/> toyoshi@io.ocn.ne.jp (長谷川)
<事務局> 〒359-1105 埼玉県所沢市青葉台 1337-1-508 長谷川方 04-2939-8470 (TEL&FAX、長谷川)

巻頭言



VBTJ 代表
大塩英人

この号の内容

- 1 巻頭言(大塩英人)
- 2 東京日暮里のベトナム語礼拝(AGAPE 福音教会)特集
(グエン・ティ・クイ・ナ)
(グエン・ティ・ホアイ・ブン)
- 3 (グエン・ミン・クアン)
(トラン・ティエン・タン)
- 4 各教会におけるベトナム人との交流の証し
お祈りと支援献金のお願い
会計報告
編集後記

現代の日本にもアパルト
ヘイトが存在し、また
アウシュヴィッツが存在
しています。

皆様、いかがお過ごしでしょうか？特に4月5月と新型コロナウイルスによる自粛期間があり精神的に苦しかったと思います。皆様のまわりの方々にも大きな問題が無ければと思います。今回、世の中は前提条件の一つが変わっただけで社会全体のバランスが崩れ、これでもかと人の自我を見せつけられました。人種差別、買い占め、病気に罹った人への差別、自粛ポリス、分断を指向する為政者への失望が短時間に広範囲に、また重層的・継続的にシェアされていきました。私たちはとても傷つき今も傷ついています。

満足感と幸福感は分けて考えなければなりません。満足感というのは短期的で移ろいやすいもの、また前提条件次第ですぐ不満足に変わります。しかし幸福感は違います。ノアが方舟から出た時、主は「わたしは、決して再び人のゆえに、この地をのろうことはすまい。人の心の思い計ることは、初めから悪であるからだ。わたしは、決して再び、わたしがしたように、すべての生き物を討ち滅ぼすことはすまい。」と仰せられました。大事な点は、私たちと世の中は悪いという事。それでも主は私たちと世の中を滅ぼさないので。コロナ騒動における様々な悪にも私たちは約束によって多くの不満足に耐える事ができ、また約束によって主とともにいる幸せを得る事ができます。経済活動と疫病対策、自由と平等と一緒に満足させる事ができない世の中にあっては、善なる神との和解がすべてである事を改めて認識する必要がありました。

しかし、アパルトヘイト、アウシュヴィッツに代表される人種差別と虐待に対してはどうでしょうか？これらは終わった話ではありません。また南アフリカ、ドイツ、米国だけの話でもありません。現代の日本にもアパルトヘイトが存在し、またアウシュヴィッツが存在しています。日本の外国人労働者の問題は差別の問題で、同一労働同一賃金や転職の自由を定めた国際労働機関の原則に反した不平等の問題であり、その延長線上に牛久・大村の外国人収容施設の虐待があります。人は、それをたいした問題ではないとか見なかったふりをする事もできるでしょう。しかしもし教会も同じような態度をとるとしたら、神との和解を宣べ伝える教会のありように反するのではないのでしょうか？私たちも虐待している日本人、虐待されている在日外国人の双方に悔い改めと赦しが与えられるよう聖霊による知恵を求めましょう。

どうぞ、奇跡が起こりますように。

東京日暮里のベトナム語礼拝(AGAPE 福音教会)特集

昨年 2019 年 8 月に東京日暮里でスタートしたベトナム語礼拝(AGAPE 福音教会、トラン・ニー牧師)に集っておられる兄弟姉妹方が寄稿して下さいました。在日ベトナム人クリスチャンの信仰生活の祝福をお祈りいただけたら幸いです。
(文章はグエン・ティ・クィ・ナさんが日本語訳し、それを VBTJ 運営委員の長谷川が修正しました。)

NGUYEN THI QUY NA (グエン・ティ・クィ・ナ)と申します。

2015 年 9 月に交換留学生として日本に初めて来ました。その時は大阪府箕面市に住んでおり、大学の近くの教会に通い始めました。教会は国際教会なので、英語と日本語を同時に使っていました。しかし、その時は英語と日本語のどちらも中途半端なレベルで、牧師先生のメッセージはあまり聞き取れず、教会のメンバーとのコミュニケーションもうまくいきませんでした。そのため友達もできず、信仰も成長できませんでした。

交換留学の1年間はあっという間に終わり帰国しました。ベトナムでは1年以上日系企業で働きましたが、その後 2018 年 3 月に再度日本に来ました。前回とは違って東京で一人暮らしの生活を始めました。以前ベトナムでの子供伝道セミナーで出会った牧師先生の教会に現在まで通っています。しかし、その教会は中国語がメインで、若者しか日本語ができず、しかも自分は中国語が全然わからないので、当然ながらコミュニケーションが難しいです。海外で生活するにはやはり言葉が大事だなと感じていました。

しかし幸いなことに、2019 年 8 月からベトナム語教会がスタートするということを知りました。「やったー！」という感じで嬉しく思いました。私の祈り、そして多くの日本にいるベトナム人クリスチャンの祈りに神様が答えてくださいました。日本の牧師先生方や教会の方々がベトナム人に関心を持ち、様々な形で助けてくださり本当に感謝しています。日本にいる多くのベトナム人に神様がきっと良い計画を立てておられることを確信しています。

神様の祝福と守りが皆様の上にありますようお願いしております。



(母は 2019 年 7 月日本に遊びに来た時、
美味しい料理を作ってくれました。大好きな写真です)
2018 年 3 月に来日 現在は東京での留学生

NGUYEN THI HOAI PHUONG

(グエン・ティ・ホアイ・ブン)と申します。来日して4年になりました。

日本に初めて来た時は家族も友達もないので不安でいっぱいでした。いろいろな理由から教会に行けず、聖書の勉強もできず、とても寂しかったです。その頃は信仰が弱くなっていき、神を求める心も失いつつありました。自分の勉強、仕事が相次いで困難や試練にあい、ある日には熱が出て、孤独に耐えなければなりません。そんな時、ある御言葉が自分の心に響いてきました。

「私を呼べ。そうすれば、私はあなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなることを、あなたに告げよう」
(エレミヤ書 33:3)



それ以来私は日本での生活の全てを神様に捧げ、自分のような日本にいるベトナム人クリスチャンと出会って一緒に神様を礼拝し、お互いの信仰を強められるようになりました。日本でベトナム人教会があるといいと思い、祈り続けました。

日本で最初のベトナム人教会が設立された時、私は教会に行き、兄弟姉妹方と出会い、御言葉について話すことができ、神様に感謝しました。私たちは神様の愛の中で一つにされています。困難や問題があった時、みんなと共有し、お互いのために祈ります。教会の兄弟姉妹との分かち合うことができ、本当に良かったと思います。ベトナム教会ができてから、私の心は喜びに溢れています。困難があっても、神が共におられることを知り、乗り越えられます。教会で友達もできて、彼らの励ましによって私の信仰が強まり、御言葉への熱心さも与えられました。

御言葉を教えてくださいと、トラン・ニー先生と、いつもベトナム人教会を支えてくださっている日本の牧師先生方に感謝します。そして偉大で真実な神様にも感謝します。

(AGAPE 福音教会で 2019 年クリスマスの写真)
2017 年 4 月に来日 現在は東京での留学生

私は**グエン・ミン・クアン**で、今年27歳です。技能実習生として現在神奈川県で働いています。2015年10月17日の夜、家族から離れ、母国を出て遠い国に向かったその時のことは忘れられません。仕事も健康も全て守られますように、そして神様を礼拝できる教会を見つけることができますようにとお祈りしました。

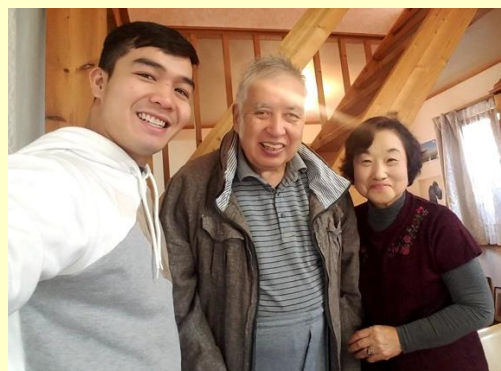
ある日フィリというフィリピン人が日本にはフィリピン人教会があると教えてくれました。それから私は、なぜ日本にはフィリピン人教会があるのにベトナム人教会はないのかと思い始めました。私はそれまでの日本滞在中にお金を稼ぐことができ、両親や家族を助けることができたものの、信仰生活はあまり成長していないように感じたので、日本の残りの時間を神様に捧げ、用いられるよう祈りました。

その祈りの約5ヶ月後、ベトナム人教会ができたことを知りました。神様が祈りに答えてくださり、ベトナム人教会を用意してくださいました。私と私の兄(グエン・バン・ハイ)はその教会で神様を礼拝し、奉仕するという決心をしました。私は現在メディアの分野で神様に仕えています。毎回の集会の写真や動画を撮ったり、教会のフェイスブックページを運営したり、記事や情報を発信したりしています。家から教会に移動するのに3時間近くかかり、毎回家に着くのはいつも夜11時頃になります。特に冬は寒くて大変ですが、礼拝と奉仕の喜びには代えられません。

最近私たちは小さなグループを作り、毎週一緒に御言葉を学んだり祈ったりしています。日本においてベトナム語で礼拝でき、聖書を勉強できることを神様に感謝します。兄弟姉妹と共に神様に近づき、成長し、御言葉を学ぶことは重要であることを常に認識し、お互いに励まし合っています。

教会がこれからさらに成長し、多くの日本にいるベトナム人が救われますよう願っています。

最後に、日本に来たばかりの時、ある日本人の夫婦に出会って色々助けられました。私は二人を「パパ」「ママ」と呼んでおり、彼らは私の第二の両親のような存在です。(写真参照)



TRAN THIEN THANH(トラン・ティエン・タン)と申します。27歳です。日本に来て10ヶ月が経ちました。現在 AGAPE 福音教会で礼拝の司会者と賛美リーダーとして奉仕しています。

私が日本に留学することを決めた時、「日本には教会があるの?」「日本にはクリスチャンが少なくない?」と多くの友達に聞かれました。それを聞いた時心配して神様に祈りました。神様はきっと自分に良い計画を立ててくださると確信を持っていました。ある日集会が終わった時、教会の友達が「タンさん。フェイスブックに『THANH NIEN TIN LANH TAI NHAT BAN』(在日青年クリスチャン)のページがあるよ。日本の教会の情報が載っているからフォローしてみたら」と教えてくれました。日本に来る2週間前にそのホームページを見て、ベトナム人の教会が設立され、2019年8月に初めての集会があるということを知り、とても喜びました。ちょうど自分が日本で住む場所ととても近いところでした。



AGAPE 福音教会で神様を礼拝することができて嬉しく思っています。神様はトラン・ニー先生を豊かに用いてくださり、私は御言葉を通して信仰が強められ、大いに励まされています。教会の兄弟姉妹は出身地や日本に来た目的も違い、全然知らない人々ばかりですが、神様の愛で結ばれた家族のような存在です。留学であろうが仕事であろうが家族から離れ、全然違う文化と言語の国で過ごすのは決して簡単なことではありません。ですから、クリスチャンの兄弟姉妹ができて、みんなとても励まされていると感じています。普段集会が終わった後には、とりなしの祈り会があります。自分の課題をみんなにシェアしながら、お互いに祈り合っています。その後軽い食事があり、一緒に話したり、新しいメンバーを紹介したりします。ただ月一回だけのわずかな時間ですが、自分にとっては貴重な時です。神様に心から感謝しています。

2020年7月にトラン・ニー先生がアメリカに戻り、これから教会はどうなるか不安だという声もあります。しかし、神様は知恵あるお方であり、常に教会のために最善のものを用意してくださいますと信じていますので、心配や不安の必要はありません。教会がこれからさらに発展することができますように願っています。アーメン!

各教会におけるベトナム人との交流の証し

長野県東御市にある同盟基督教団東御キリスト教会では、2019年4月より主に在留外国人の方や帰国者で英語礼拝を必要とする方々のために日曜夕方IWS(インターナショナルワーシップサービス)を開始しました。スタッフは主任牧師をはじめ英語堪能な伝道師夫妻と協力宣教師夫妻、その他教会員数名です。

開始して数か月目に、近くに住むベトナム人女性が出席してくれました。日本に働きに来ていること、お一人はベトナムで教会に行っていたこと、家族に送金していること、日本語を勉強中で英語は殆んど分からない様子でした。数回来会後、午前の通常の日本語礼拝にも一回参加してくれました。日曜日に隣の上田市に日本語学習に通うこともあってか、その後は遠ざかり、教会周辺にIWSのパンフレットを配布しようと話し合っています。また ベトナム語聖書や三浦綾子作品を備えておければと願っています。クリスマスの時期に駅や市中で会えた時も、元気そうに自転車で乗っていて、明るく挨拶をかわせましたが、ベトナムの教会の皆様の祈りを感じさせられる若者たちです。

長谷川先生のベトナム語書籍の情報をお聞きし、何とか連絡を取らせていただこうと願っていた矢先に VBTJ誌を拝見しました。(鳥谷越秋子)

今後もこのニュースレターには皆様からの原稿を掲載できたらと願っています。①ベトナム語版三浦綾子書籍をベトナム人に配布した証し ②各教会におけるベトナム人との交流の証し ③個人的なベトナム人との交流の証し のような原稿を VBTJ 事務局(長谷川)までメール等でお送り下さい。字数は800字以内でお願い致します。

お祈りと支援献金のお願い

全国諸教会へのベトナム語聖書とベトナム語版三浦綾子書籍の配布の他にも、VBTJ では今後以下のような働きを祈りつつ計画しております。

- 1)ベトナム語版トラクト作成&配布
- 2)ベトナム語版漫画メサイヤ作成&配布
- 3)ベトナム人宣教師の日本各地への派遣

これらの働きのためには多くの経済的必要があります。是非とも覚えてお祈り下さい。また、主に導かれた方は以下の口座まで支援献金をお振り込みいただけたら幸いです。

ゆうちょ銀行 記号 10300 番号 94675701
 他銀行からの場合 店名 ○三八(ゼロサンハチ)
 店番 038 普通 9467570

会計報告

2019年12月～2020年5月

(収入) 支援献金	176,230円
トラクト代	260円
計	176,490円
(支出) ニュースレター印刷代	8,530円
ニュースレター送料	16,240円
事務用品	3,038円
トラクト送料	370円
封筒送料	710円
計	28,888円
(収入)－(支出)	147,602円

VBTJ(Vietnamese Bible To Japan)

事務局
 359-1105
 埼玉県所沢市青葉台1337-1-508長谷川方

電話番号&FAX 番号

04-2939-8470(長谷川)

電子メール

toyoshi.ocn.ne.jp(長谷川)

ホームページ

<http://vbtj.org/>

編集後記

第2号のVBTJのニュースレターを皆様にお届けすることができ本当に感謝です。今号では前号で予告した通り東京日暮里のベトナム語礼拝に出席しているベトナムメンバーの原稿を掲載させていただきました。7月からはアメリカに帰国されるラン・ニー先生に代わり私を含めた日本人牧師等が礼拝説教奉仕を担当しますが、主の祝福と守りを覚えてお祈りいただけたら幸いです。VBTJのための17万円を超えるご献金にも感謝しております。お捧げ下さった方々の上に主の豊かな報いがありますように。(長谷川)